

審議会等の議事の要旨(要点)

(基本情報)

会議名称	第19期第5回 立川市図書館協議会 定例会(視察)
開催日時	平成27年9月11日(金曜日) 午後2時00分～午後4時10分
開催場所	武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス
次第	1. 担当者からの挨拶 2. 施設紹介映像の鑑賞 3. 各フロアの見学 4. 質疑応答
配布資料	1. 平成27年6月議会定例会報告について
出席者	[委員] 田ヶ谷委員(会長)、齊藤委員(副会長)、小井委員、上田委員、稲葉委員、石原委員、小宮山委員、太田委員、真田委員 [事務局] 土屋(図書館長)、本阿弥(サービス第一係長)、板谷(サービス第二係長)、堀口(調査資料係長)、藤吉(管理係)
視察記録	(会議録参照)
担当	中央図書館管理係 電話042-528-6800

◆第19期 第5回立川市図書館協議会会議録◆

日 時 平成27年9月11日（金曜日） 午後2時00分から午後4時10分まで
場 所 武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス
出席者 田ヶ谷委員（会長）、齊藤委員（副会長）、小井委員、
上田委員、稲葉委員、石原委員、小宮山委員、太田委員、真田委員
【事務局】 図書館長、サービス第一係長ほか

1. 担当者からの挨拶

公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団武蔵野プレイス事業部プレイス管理課の課長（副館長）である奥野様および春日様より挨拶。

2. 施設紹介映像の鑑賞

14時10分、3階スペースにて当該施設の紹介映像を約10分間鑑賞した。

その後、奥野様から施設概要について説明があった。以下、抜粋。

- ・利用者数は年々増えている。平日は1日約4,000人から5,000人、土日は1日約6,000人から7,000人。隣接する広場でのイベントが行われる日は、8,000人くらいになることもある。
- ・図書館の貸出件数は972,654件であった。こちらは平成26年度の武蔵野プレイスのみでの件数である。この数値は実際、武蔵野市の中央図書館よりも多い。
- ・他方、武蔵野プレイスの蔵書数は中央図書館よりも1/4程度の167,707冊。
- ・図書館の利用登録の要件は武蔵野市内に在住・在勤・在学のほか、三鷹市・小金井市・西東京市・杉並区・練馬区に在住の場合も可。
- ・武蔵境駅の駅近くということもあり、沿線利用の方の利用も多い。
- ・毎年モニタリング調査を実施しており、8割以上の方から満足という意見。
- ・図書館は静かであるというイメージがあるが、施設にはカフェを設けるなど敷居を低くしており、いわゆる「滞在型」で気軽な利用ができる。
- ・図書館、生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援の機能を併せもった施設であり、連携し合って出会いや活動の広がりにつながる環境となっている。
- ・施設は窓や天井の端など様々な部分で円形の丸みを帯びた形状となっており、包み込まれる身体的な居心地を与えられるように作られている。
- ・武蔵野プレイスは分館であり、閉架の書庫はない。

3. 各フロアの見学

2つのグループに分かれ、地下2階から地上4階までを約1時間見学した。

4. 質疑応答

15時25分、3階スペースに再度集合し、質疑応答が行われた。

- ・一般書の書架は高さがあるが、書架に対して耐震の装置など施しているのか。
施設自体は耐震構造であるが、書架については特に耐震の工夫は施していない。
- ・利用者の声が掲示されていたが、処理をする担当がいるのか。
基本的にはプレイス管理課の管理係で集約している。もっとも、図書館部分についての内容によっては、中央図書館に依頼することもある。
- ・組織のことがよくわからないのだが、指定管理者である事業団に市からの派遣があるのか。
だんだん減ってきているが、市からも派遣されている。ここでは、事業団の職員として勤務している。また、事業団内での人事異動もあり、体育施設の部門から図書館への異動もある。
- ・図書館での司書率はどれほどなのか。
大半が嘱託だが、司書資格についてはほぼ取得している。資格を持っていなくても、通信課程等で取得するようにしている。
- ・市から事業団への派遣の話があったが、連携についてももう少し詳しく聞きたい。
事業団からも市との連携を密にとっている。中央図書館で1年勤務してから人員を配置している。また、各担当間で横の連携もっている。
- ・学校図書館との連携はどのようになっているのか。
直営である中央図書館が中心となって連携をとっている。
- ・施設利用者が多いが、利用者から直接のご意見やクレームはあるのか。
クレームは多い。30分以上の拘束もある。内容としては、施設内のことに限らず、駐輪場や隣接する公園についての意見もある。
- ・多くの方が来ると思うが、中には居心地の良さから居眠りをするために来るといった利用者はいないのか。

施設1階にはテーブルや椅子があるが、自由に利用していただいている。他方、図書館機能である2階や地下1階については、閲覧優先の席として案内している。見回りも随時行っており、ずっと寝ている人には起こしたり、荷物を放置している場合には回収したりしている。ただ、限界はある。

- 交流スペースが多いが、飲み物の持ち込みは禁止しているのか。
ペットボトルや水筒など、ふたの付いたものの持ち込みは特に禁止していない。
食事は3階であれば、問題ない。
- 施設開館前には想定していなかった課題はあるか。
市外の利用が多く、市民の利用に支障をきたしているのではないかと思われる。
また、3階の市民活動スペースの席が空いているのになぜ使えないといった意見もある。
- 利用は増えている分、指定管理料などは増えているのか。
駐輪場の管理や警備・見回りのために人の増員配置はあるが、市からの派遣数が減っていることなどもあり、あまり変化はないと思われる。
- 理事長のほか、理事という方もいらっしゃるのか。
6名いて、うち2名が市の職員で構成されている理事会がある。理事会という組織とは別に、評議会という8名ほどの人数の組織があり、事業運営の評価を行っていただいている。
- 理事会や評議会という組織と市図書館の館長権限はどのようになっているのか。
図書館には図書館の運営方針がある一方で、事業団の管理運営指針がある。市の方針を基準としているので、市のコントロール下にはある。
- 2階には生活関係の入門書があり、同じ内容の専門書が地下1階にあったが、利用者への案内に戸惑わないか。
検索やレファレンスをして具体的にフロアを指定して案内することもあれば、両方を案内することもある。
- レファレンスの細かな記録は常にとっているのか。
専用の用紙に内容で分類して記録している。中央図書館や吉祥寺図書館は参考図書を1ヶ所にまとめているが、武蔵野プレイスは通常の請求記号の書棚に参考図書を混ぜている。

- ・視聴覚資料は所蔵していないのか。

武蔵野プレイスでは所蔵はしていない。中央図書館や吉祥寺図書館から取り寄せをして貸出している。また、地下1階のサーチバーにてナクソスを導入しており、そちらを案内している。

- ・閉架の書庫はないのか。

武蔵野プレイスには閉架書庫はない。中央図書館にはあり、資料保存機能はそちらが中心である。

- ・最初の施設紹介映像は一般に見ることはできるのか。

市のホームページに動画チャンネルというバナーがあり、そこから見るができるようになっている。

16時10分、終了。